

比治山大学

子ども発達教育学科

ニュースレター1号

■2021 年度新規採用(公立)卒業生

本年3月に学科を卒業した学生が、新規採用として各地に赴任いたしました。第1号では、公立小学校と公立保育園に赴任した学生をご紹介します。【赴任先名】卒業生名前(出身高校地区)

○小学校 広島市：【似島学園小】亀谷凌汰(広島)【宇品小】木谷啓大(広島)【舟入小】佐々木智規(広島)【石内北小】平元泰河(広島)【尾長小】福原達(広島)【矢野南小】星野紘人(広島)【皆実小】元木秀(広島)【矢野西小】吉浦菜摘(広島)【長東西小】大下拓起(尾三)【千田小】奥田守(広島)【己斐上小】南里明弘(広島)【中野東小】西垣沙恵(広島)【八幡小】檜山咲羽(広島)【舟入小】三代敏幸(広島) 福山市：【柳津小】上野優花(尾三)【大津野小】田原誠流(呉・賀茂)【川口東小】林琴美(北海道) 呉市：【三坂地小】西谷勇人(広島) 尾道市：【浦崎小】山中翔(広島) 廿日市市：【阿品台東小】高橋篤生(広島)【阿品台西小】中村明日香(呉・賀茂) 東広島市：【西条小】大久保勇斗(備北) 庄原市：【坂橋小】中岡淳(備北) 坂町：【坂小】廣瀬愛(広島) 島根県：【益田市立吉田小】大羽友哉(島根県)【松江市立出雲郷小】中村友香(島根県)【米子市立福米西小】白石敏貴(広島) 山口県：【岩国市立愛宕小】松本江梨香(山口県) 北九州市：【千代小】森田祐希(備北)【沼小】矢吹祐介(広島)

○公立保育園 広島市：【あけぼの保育園】小林史佳(広島)【長束保育園】小林理帆(広島)【本川保育園】柴迫弘奈(備北)【坪井保育園】平美沙樹(広島)【基町保育園】若槻綾乃(広島) 大竹市：【立戸保育園】田上由依(広島) 三次市：【神杉保育所】竹廣瑞季(備北) 安芸高田町：【認定こども園とごうち】石井志織(広島) 愛媛県：【今治市立日高保育所】壺内笑里(愛媛県) 山口県：【岩国市立ひがし保育園】米本侑奈(山口県)

これからの活躍を期待しています！

■新3号館完成

昨年より1年をかけて建設中の3号館が、今年の夏から授業で利用できるようになります。今回のニュースレターでは、新3号館の外観や内部の写真でご紹介をしています。

大・中・小編成の人数に対応した各教室、アクティブラーニング型の授業に活用できる教室、パソコンやタブレットを使った学習が可能なラウンジスペースやカウンター席など、多様な学修の可能性を広げる3号館です。また、学生支援などのサービスも1階ですべて行います。

新しい学びのスタイルを、この3号館で一緒に体験してください。





■ 高校生のための保育・教職入門

子ども発達教育学科では、6月より「高校生のための保育・教職入門」を開催します。保育や幼稚園・小学校の先生に興味はあるけど、自分になれるかな？と思っている生徒の皆さんは、ぜひ、講座に参加してみてください。この講座では、今の保育や幼稚園・小学校の様子や大学の授業内容など、先生になるために必要なことを話題にしていきます。現場を熟知している学科教員や在学学生が、全6回の講座を担当します。また、各回で保育や教職のピアノレッスンも開催します（初心者歓迎）。各回とも予約制です。参加方法はwebで確認してください。

- ・第1回 6/27 子どもの心理学
- ・第2回 7/11 子どもと自然環境
- ・第3回 7/25 子どもと英語教育
- ・第4回 8/8 子どもの世界
- ・第5回 8/29 保育や教育の役割
- ・第6回 9/26 保育・教職をめざすには
(タイトルは予定。第6回は学生が授業をします)

■ 在学生の声

将来の夢は小学校の先生です。今は、授業のつくり方などを勉強しています。大学の授業を受けながら、何の授業資料を使えばいいのか、何を工夫したらよいのかなどの課題に取り組んでいますが、まだまだ未知の世界の方が大きいと感じています。

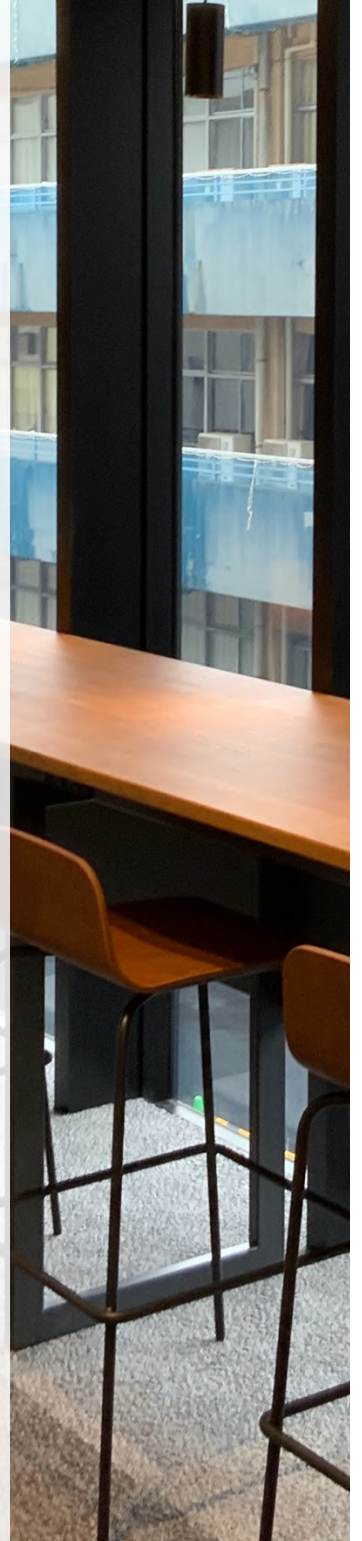
現在、勉強と野球部のサークル活動の両立ができるようにがんばっています。片方がおろそかにならないよう、授業の空き時間や移動時間をうまく利用して勉強と部活に励んでいます。

子ども発達教育学科では、スポーツ大会やレク大会など、友達や先輩・後輩とかかわるイベントが多く、学年の枠をこえて幅広く人とかわかり、つながることができます。

小学校教諭志望 2年 藤原秀人 (広島国際学院高等学校出身)



このニュースレターは、毎月発行します。次号は「高校生のための保育・教職入門」を担当する教員より、講座内容をご紹介します。





■在学生の声

将来の夢は島根県で小学校教諭になることです。生まれ育った大好きな島根県に、恩返しも含めて貢献したいと考えています。そのためにも、人前で堂々と話せるようにすることが今の課題です。大学ではレポートや課題がたくさん出るので、計画的に勉強しないと課題を期限内に提出できなったり、授業内容を十分に理解できなくなったりします。また、教師になった時も計画性は大切だと思うので、今のうちに身につけるようにしています。子ども発達教育学科は、学生一人ひとりへのサポートがとても手厚いと感じています。先生と学生の距離が近く、進路や勉強面だけでなく私生活も気にかけてくださり、気軽に相談に乗ってくださいます。安心して将来の夢のために努力できる学科だと思います。



小学校教諭志望 2年 金山由輝 (島根県立大社高等学校出身)

■在学生の声

私の将来の夢は、地元の今治市で公立保育園の保育士になることです。保育士になって今治の子どもたちのお世話をがんばり、育てていただいた今治市に少しでもお役に立ちたいと思っています。そのために、ピアノの練習をしたり、絵本を読み聞かせをしたりすることに取り組んでいます。今は、学科内の勉強サークルに入って公務員試験に向けた勉強も始めています。



子ども発達教育学科のカリキュラムは、保育士・幼稚園教諭、小学校教諭になるための科目がもれなく整えられています。私は保育士を目指しているのですが、子ども理解に関する科目が興味深く学べました。また、授業の中で小学校のことも知ることができたのでよかったです。何より学科内で一緒にがんばれる友達に出会えたことがうれしかったです。

保育士志望 3年 佐々木優女 (愛媛県立今治北高等学校出身)

